

知新4

新マーケット創出・提案型事業にむけて

地質調査業は、公共投資の削減で市場の縮小が続いています。全国地質調査業協会連合会は、需要創出に積極的に取り組む会員企業や会員企業グループの活動

を支援するため「新マーケット創出・提案型事業」の検討を平成19年度より進めています。(K.T記)

平成19年度		
No	実施テーマ	参加企業
1	大都市直下の伏在活断層に関する合同研究調査事業	6社(全て関東地区)
2	共生型地下水技術活用研究事業	1社(中国地区)
3	グランドアンカー工の アセットマネジメントに関する事業	コア企業 3社(北海道地区、関東地区、九州地区) 賛助会員 6社(関東地区2社、関西地区1社、 四国地区1社、九州地区2社)

平成20年度		
No	実施テーマ	実施形態／幹事会社
1	土木工事の危険度に応じた安全管理方法の目安作成 「土工工事安全監視マニュアル(案)」	委員会 (株)藤井基礎設計事務所
2	自動孔内水平載荷試験の応用活用による新マーケット 創出・提案型事業	コンソーシアム方式 (株)マスタ技建
3	CM方式事業	委員会 (株)エイトコンサルタント

平成21年度		
No	実施テーマ	実施形態／幹事会社
1	(H21)共生型地下水技術活用研究事業	研究会 (株)地盤環境研究所
2	(平成21年度)CM方式事業(その2)	委員会 (株)エイト日本技術開発
3	超簡易型ボアホールカメラの普及・活用事業	委員会 (株)復建技術コンサルタント
4	地質情報を用いた新しい情報提供モデルの検討	研究会 (株)リアックス

(社)全国地質調査業協会連合会ホームページより引用



ボアホールカメラ挿入中(ケーブル L=50m)



ボアホールカメラ本体
(総重量 7kg、電源 DC12V<単三乾電池 8 本>)



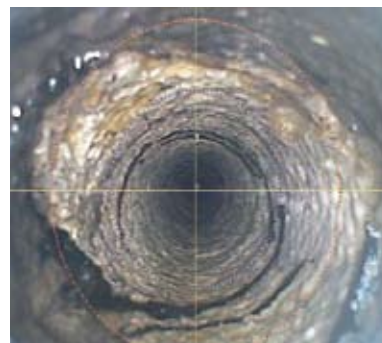
ボアホールカメラ先端部
(白色 LED)



ボアホールゾンデ全体(φ 50mm × L=60cm、ステンレス鋼管)



ボアホールカメラ撮影状況(孔内前方撮影)



ボアホールモニターテレビ画像



展開図(層理面の観察が可能)

【主な用途】

- ・岩盤の原位置での状態や亀裂幅の把握
- ・コンクリート構造物内部の点検
- ・管路内や覆工背面空洞の点検

超簡易型ボアホールカメラの普及・活用事業の紹介

資料提供 復建技術コンサルタント
ボアホールカメラ (NETIS 登録 TH-09002-A)